

令和5年12月定例会会議録（第3号）

令和5年12月7日 木曜日 午前10時00分開議

鈴木 富美子 議長 金子 豊美 副議長

出席議員（16名）

1番	平井直之	議員	2番	鈴木英則	議員
3番	勝見英一朗	議員	4番	鈴木裕	議員
5番	鈴木悟司	議員	6番	鈴木一則	議員
7番	渡部正之	議員	8番	竹田陽一	議員
9番	内谷邦彦	議員	10番	渡部秀樹	議員
11番	浅野敏明	議員	12番	金子豊美	議員
13番	平進介	議員	14番	梅津善之	議員
15番	今泉春江	議員	16番	鈴木富美子	議員

欠席議員（0名）

説明のため出席した者

内谷重治	市長	齋藤環樹	副市長
竹田利弘	政策推進監	高石潤一	危機管理参与
新野弘明	総務参事兼地域づくり推進課長	梅津義徳	厚生参事兼福祉あんしん課長
渡邊恵子	総合政策課長	三瓶仁之	総務課長併選挙管理委員会事務局長 併監査委員事務局長
逸見睦子	市民課長	鈴木幸浩	子育て推進課長
塚田恵美子	健康スポーツ課 健康推進担当課長	鈴木浩一郎	消防主幹
土屋正人	教育長	青木邦博	技術参与
赤間茂樹	産業参事 兼新産業団地整備課長	佐原勝博	建設参事兼建設課長
梅津浩一	農林課長併農業委員会事務局長	高世潤	教育総務課長 兼給食共同調理場長
横澤聡一	学校教育課長		

事務局職員出席者

佐々木 勝彦	議会事務局長	片倉 英樹	議会事務局補佐
小阪 桃子	議事調査主査	安達 洋司	技 士
佐藤 美波	議会事務局主事		

議事日程（第3号）

令和5年12月7日 木曜日 午前10時00分開議

日程第1 市政一般に関する質問

2番	鈴木 英則	議員
8番	竹田 陽一	議員
15番	今泉 春江	議員
5番	鈴木 悟司	議員
4番	鈴木 裕	議員

本日の会議に付した事件

議事日程（第3号）に同じ

開 議

○鈴木富美子議長 おはようございます。

これより本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員はございません。

よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

なお、鈴木英則議員から資料の配付について申出があり、会議規則第150条の規定により許可いたしましたので、ご報告いたします。

本日の会議は、配付しております議事日程第3号をもって進めます。

日程第1 市政一般に関する質問

○鈴木富美子議長 日程第1、市政一般に関する質問を昨日に引き続き行います。

それでは、順次ご指名いたします。

鈴木英則議員の質問

○鈴木富美子議長 順位6番、議席番号2番、鈴木英則議員。

(2番鈴木英則議員登壇)

○2番 鈴木英則議員 おはようございます。公明党の鈴木英則でございます。

先日の山形新聞の一面にうれしい話題記事がありましたので、ご覧になってる方もいらっしゃると思いますが、抜粋してご紹介をさせていただきます。

経済協力開発機構OECDは5日、81か国・

地域の15歳対象で2022年に実施した学習到達度調査(PISA)の結果を公表した。日本は高校1年が参加して読解力が過去最高の3位となり、前回18年調査の15位から大幅に上昇し、科学的応用力は5位から2位に、数学的応用力は6位から5位に上がり、国際的なトップ水準を維持した。読解力は文章や図表を正確に理解して活用する機能などとされ、全ての教科に不可欠とも指摘されている。

22年調査はOECD加盟の37か国と非加盟の44か国・地域の約69万人が参加、新型コロナウイルス流行の影響を受けた生徒らが対象の調査となった。日本は国公私立の高校183校、約6,000人が対象、3分野のうち数学の分析に重点が置かれた。

文部科学省は、今回の得点向上に、休校期間が他国よりも短く、学習機会が確保されたことが影響した可能性があるとして分析。話合いの授業を求める新しい学習指導要領で授業改善が進んだことや、学校のデジタル環境整備により生徒がパソコン形式の出題に慣れたこと、そして新型コロナウイルス禍でも子供の学習が継続できるように尽くした教員の努力を要因に上げる。

これらの成果は日々子供の教育に尽力いただいている先生方とそれを支える関係者の努力によって成し得たもので、本当に感謝申し上げるものであります。

それでは、通告に従いまして4項目について質問させていただきますので、よろしくお願いいたします。

1項目めは、物価高騰対策と経済再生に向けた施策についてお尋ねいたします。

日本経済は長く苦しいコロナ禍を乗り越え、本格的な経済再生に向けた歩みを始めようとしています。

一方、長期に及ぶ物価高騰は家計や事業活動に深刻な負荷を与えており、今こそ収増などの成長の成果を適切に還元し、国民生活を下支